

上田市立長小学校 令和6年度 学校教育グランドデザイン

学校目標具現に向けての教職員

- 1 信頼関係を築き、同僚性を高める
- 2 人権感覚を磨く努力をしていく
- 3 安全教育の徹底を図る
- 4 地域とともに開かれた学校にしていく
- 5 実践研究の充実を図る

地域の願い

- <校名の変遷>にみる地域の願い
「養正学校」正しい心を養ってほしい
「成始学校」始めの志を成し遂げてほしい
「水哉学校」原泉は混混としてやむことがない
- ◇ 少人数の良さをいかした異年齢交流
 - ◇ 地域や豊かな自然をいかした教育活動
 - ◇ コミュニケーション力の育成
 - ◇ 一人一人に目が行き届く小規模校の教育



学校目標

かしこく きよく たくましく



<めざす子どもの姿>

- ◎ 自分をふりかえり よく考える子 「かしこく」
- ◎ ともだちとかかわり 思いやりのある子 「きよく」
- ◎ すすんで取り組む ねばり強い子 「たくましく」



本年度重点目標 自己発揮できる子どもの育成

～4本の柱を通して～

全校研究テーマ

子どもの実態をもとにした

②授業・研究

- ①子どもを「知る」=実態把握
- ②子どもの良さが引き立つよう
「仕掛ける」=指導・支援
- ③子どもの今後につながるよう
「振り返る」=省察

一人ひとりの居場所がある①学級

～良さを認め合う活動を柱として～

- >一人ひとりに応じた支援
- >103名を全職員で！
- >互いに響き合う挨拶

願いの実現に向けて 団結できる③児童会

～役立つ喜びを得る活動を柱として～

- >他者理解・協力の礎としてのあいさつ
- >栽培・販売・募金活動
- >アルミ缶・エコキャップ回収
- >福祉活動への協力

④地域と共に歩む

～長っ子コミュニティスクールを柱として～

- >子どもの思いや願いに応じた教育活動
- >人材の発掘
- >資料室の充実